

中部楽器技術専門学校 ギタークラフトコース1年生 工場見学 レポート 2011年 10月18日

2011年10月18日(火)、ギタークラフトコース1年生が、静岡県浜松市にある「ヤマハミュージッククラフト」と「東海楽器製造」の両企業へ見学に行きました。

ヤマハミュージッククラフトは、アコースティックギターやサイレントバイオリン、大正琴、教育楽器(オルガン・木琴)など製造しているメーカーです。

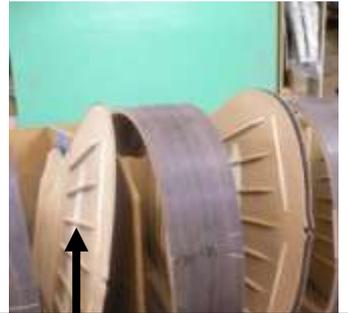
東海楽器製造は、楽器の設計・開発・製造業務や輸出入業務を行なっていて、「ピアノ」の開発、生産、販売や「TOKAI」エレキギターSTシリーズの生産、販売でお馴染みです。



作業場は、とても整理整頓がされていて、作業効率に一役買っていることを改めて実感。工場内は、若い職人の中にベテランが入り、**技術の伝承**をしています。



ブレイシングの接着の説明中。各部分の接着には、にかわを使っていて、音へのこだわりを感じました。



【ブレイシング】
補強と、弦振動を効率良くボディに伝えるもの。



学生は、各工程で治具や工具の工夫に感心しきりでした。



ネックのセットアップの様子。工場内は、機械で大方加工して、最後は手加工。ある学生は、「**機械加工に頼りすぎると加工の本質がわからなくなるので、手作業で苦勞して加工する経験をしておかないといけない。**」と今後の意気込みを語ってくれました。



手加工による技術力の高さを間近で見学し、今後の授業に活かします。また、**従業員の集中力**の高さには、見習うべきものがあり、職業観や就職への意識を高めることができました。



東海楽器製造のオリジナルブランド「**タルボ**」の説明。学生のギター作品の参考になります。

～工場見学を終えた学生のコメントより～

今後、中国などで楽器市場が拡大し技術の伝達方法もよりよくなれば、中心はコストが押さえられる海外に移行するのではないか？海外に目を向け、言語や経済などに興味を持っておくことが必要だと感じました。